

市長からの緊急メッセージ

感染力がより強いとされるオミクロン株 B A. 5 への置き換わりやワクチン接種による感染予防効果の低減により、7月以降新型コロナウイルスの感染が全国的に広がっています。富山県や本市においても新規感染者が過去最多を更新するなど、「第7波」の様相を呈しています。

今後、お盆や夏休みシーズンを迎え、帰省や旅行による人の往来の増加や普段と異なる人と会う機会が増えるとともに、非常に暑い日が続く時期となります。

このような中で感染拡大を防ぐために、「身体的距離の確保」、「マスクの着用と手洗い」、「3密の回避や効果的な換気の徹底」等の「感染防止対策」を実践しながら、こまめな水分補給や適切な冷房の使用により、「熱中症対策」にもご留意をお願いいたします。

皆様方の行動が、大切なご家族やご友人の命と健康を守ることにつながります。引き続き、以下の取組について、ご理解とご協力をお願いします。

- 1 日常生活のあらゆる場面で、3密（密閉・密集・密接）の回避、マスクの正しい着用、こまめな手洗い・手指の消毒、十分な換気など、基本的な感染予防対策を徹底してください。なお、マスク着用の際には熱中症に十分注意してください。
- 2 特に、会食時には、3密を避けることはもちろん、会話の際にはマスクを着用するなど、徹底した感染予防に努めてください。
- 3 発熱や咳など、少しでも感染を疑う症状がある場合には、外出を控え、かかりつけ医等の医療機関に電話で相談され、速やかに受診してください。
なお、無症状でも感染への不安を感じる方は、県が実施している無料のPCR検査を活用してください。
また、帰省を予定されている家族等にも、帰省前に検査を受けられることなどを呼びかけてください。
- 4 ワクチン接種は、発症と重症化を予防しますので、ワクチンの効果と副反応等のリスクを理解し、接種を検討してください。特に、接種率が低い若年層の皆様には、自身と家族や友人など、大切な人を守るため、早めの接種を検討してください。

令和4年7月22日

小矢部市長 桜井 森 夫